

まんが甲子園

令和5年度 編集部参加の御案内



「まんが甲子園」

- ◆正式名称「全国高等学校漫画選手権大会」。
- ◆平成4年（1992年）に始まり、昨年第31回大会を開催。
- ◆日本及び海外3つの国と地域から約200校から300校の応募がある。予選審査を通過した33校が、8月に高知県で開催する本選大会に出場する。
- ◆チームでテーマに沿った「1枚まんが」を描き、「まんがチームNo.1」を競う大会。
- ◆1校の生徒3名～5名が1チームとなり参加。本選大会は、全国（国内外）から漫画を描く高校生「約150名」が高知県に集まる。
- ◆スカウト制度を取り入れ、新人漫画家の発掘の場としても力を入れる。（参加編集部は出場チームから将来有望な生徒をスカウトする。）

「まんが甲子園」の教育的効果

- ◆作品制作において、ストーリーを組み立てる発想力や表現力、チーム戦による協調性、短時間で作品制作をする集中力などを養える。
- ◆海外校も参加することから、他国の表現方法、色彩を学ぶことができる。
- ◆地域間・世代間の交流により、高校生の日本漫画や他国文化の理解を深められる。

参加者の声

- ◆まんが甲子園は文化部が全国大会を目指せる数少ない大会であり、運動部同様に文化部も頑張っていると言える大会。
- ◆活動の場の少ない漫研の生徒達にとって貴重な挑戦の機会であり、協力して創作することで協調性を養う良い経験となっている。
- ◆まんが甲子園への出場を大きな目標の一つとして活動している。



令和4年度 第31回大会の概要

- ◆予選応募校数：179校（うち海外応募校 9校）
 - 国内：39都道府県 170校
 - 海外：4カ国 9校
（シンガポール3校、韓国3校、台湾2校、タイ1校）
- ◆本選出場校：33校（うち海外参加校 3校）
 - 国内：20都道府県 30校（内、県内3校）
 - 海外：2カ国3校（シンガポール2校、韓国1校）
内オンライン参加2校（シンガポール1校、現地参加）
- ◆スカウトした学生（4社9編集部）：7校11名（延べ20名）



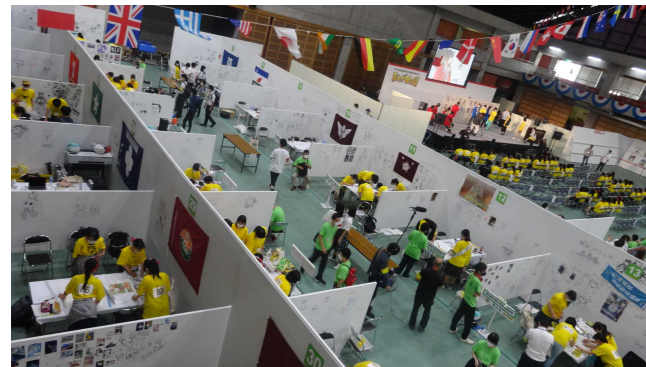
出版社様への協力依頼

- ◆出張編集部へのご参加
- ◆スカウトシップ育成プログラムへのご参加
- ◆まんが試し読み企画へのご協力



出張編集部

- ・会場内に出張編集部ブースを設置し、出場選手、一般来場者等からの持ち込み作品の講評。
- ・来場が困難な場合、本選会場内に編集部専用の投稿ボックスを設置し、作品を受け付け、投稿された作品への講評やアドバイスを大会事務局まで返信。



会場の様子

スカウトシップ育成プログラム

編集部は、競技の様子や作品を見て、スカウト学生を選抜し、会場で発表。
高知県から学校（顧問）へ、投稿作品と納期限を伝え、学生は作品を制作。
作品は高知県が取りまとめ、編集部へ送付。

編集部からの講評は高知県が取りまとめ、学校へ送付。

★この流れを10月（まんが甲子園終了後）から翌年2月までの間に2回



※海外校については、直接学校とやり取りを行っていただきます。

これまでのスカウト数
延べ428名

スカウトシップ育成プログラム終了後

編集部が育成プログラム終了後も継続して育成する意向がある場合、終了後には事務局を通さずに直接生徒とやりとりを行っていただきます。

プロ
デビュー

プロデビュー！

プロデビューの際は、高知県にお知らせ下さい
元ペン児の活動状況をホームページ等で発表させていただきます。

まんが試し読み企画

目的

高校生をはじめとする、会場に来場された全ての世代にまんがに親しむ機会を創出するとともに、新しい作品に出会える場を提供する。

内容

出張編集部ブース横に試し読みコーナーを設置し、来場された多くの方が試し読みのできる空間とする。

作品例

- ・高校生（若い世代）にぜひ読んで欲しいと思う作品。
- ・編集部がおすすめする作品
※暴力的表現の著しい作品はご遠慮下さい。



1 編集部10冊ほどの貸し出しをお願いいたします。
※送付いただいた単行本は、主催者側でディスプレイいたします。



第31回大会にご提供いただいた単行本
5社182冊

まんが甲子園

令和5年度 第32回大会

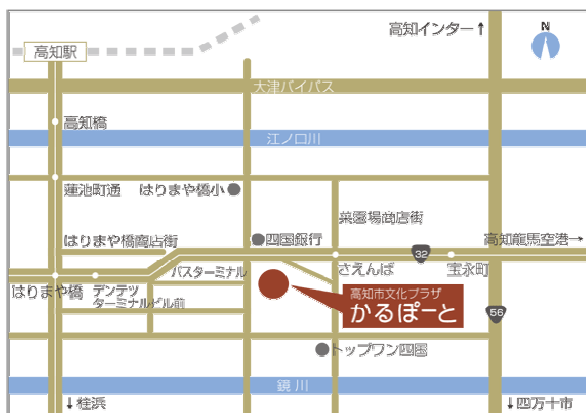
◆日時

令和5年8月5日（土）9:30～18:00

6日（日）9:00～18:00

◆会場

高知市文化プラザかるぽーと（〒781-9529 高知県高知市九反田2-1）



〈アクセス〉

高知龍馬空港から ○空港連絡バス:はりまや橋観光バスターミナル(30分)下車徒歩1分
○車: 30分

※お荷物は、8月4日（大会の前日）に会場着で事前に発送していただければ、出張編集部ブースに配置いたします。

「第32回まんが甲子園」にご参加いただける出版社の皆さまは、
「まんが王国・土佐ポータルサイト」からお申し込みをお願いいたします。

<https://mangaoukoku-tosa.jp/manga-koshien/>



第32回大会は、令和5年8月に開催予定です。

王国最大の催し まんが甲子園とは？

正式名称は、全国高等学校漫画選手権大会。

平成4年（1992年）に始まった、全国の高校生を対象とした「1枚まんが」の競技大会です。

これまで30回以上の開催実績があり、海外校も含め350校以上が参加したこともある大きな大会です。

参加生徒は「高校ペン児」の愛称で呼ばれ、出題されたテーマに沿ってまんがを描きます。

予選を勝ち抜いたペン児は、毎年8月に行われる本選大会（高知市）に集結し、新たに出題されたテーマを、限られた時間内でB2大のパネルに描き、競い合います。

また、出版社によるスカウト制度もあり、新人漫画家の発掘にも力を入れ、デビューへの新たな登竜門となっています。

大会の様子はこちらから

トピックス

- ・令和5年度 協賛募集について
- ・まんが甲子園巡回展セットを無料で貸出しています
- ・まんが甲子園の海外交流の取組が記事になりました（自治体国際化協会HPへリンク）
- ・「出張編集部」ブース出展について（出版社の皆様へ）



まんが甲子園 検索

「出張編集部」ブース出展について（出版社の皆様へ）
をクリックし、googleフォームから手続きをお願いいたします。

